

"Tone Momentum"

小林洋子 Piano
津上研太 alto sax

※マスクの着用を必ずお願いいたします。
※ご入場の際、備え付け、又はご持参の消毒液にて手を消毒して下さい。

2022 03月19日(土)

開場 12:30 afternoon live

開演 13:00

(短めの、2ステージ入替無)(1drink=600~)

MC=3300+2drinks order

CAFE BEULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



小林洋子

4歳の頃よりピアノのレッスンを始め、後にバロック及び現代音楽に関心を持つようになる。東京音楽大学ピアノ科にて鈴木恭代氏、弘中孝氏に師事、その頃より Jazz Improvisation (即興)、Composition (作曲) に興味を持つ。卒業後、ジャズピアノを幸島文雄氏に師事。自己の TRIO を結成し、オリジナル曲を中心に活動を開始する。吉田哲治 (tp) 氏率いる吉田 quartet、FIVES に参加。その後今泉裕 (ss) カルテットに参加する。共演ミュージシャンは津村和彦、永田利樹、望月英明、佐野康夫、藤井信雄 etc. 2001年、ファーストアルバム『LITTLE THINGS』をリリース。吉野弘志 (b)、堀越彰 (ds) 2005年に鈴木徹大 (gt) との Duo『LITTLE THINGS II』を発表。2008年より同 Duo<B・B・STREEP>を軸としてトリオ、カルテット、クインテットでの活動も始動。著書に「クラシック・イン・ジャズ」2巻・3巻 (共著) があり、「コンテンポラリー・ジャズピアノ」3巻 (中央アート出版) にも協力している。2012年初頭、完治は難しいとされる難病「音楽家のジストニア」Musician's Dystonia と診断されるも、2018年7月にライブ復帰を果たす。現在もりハビリは続いている。同年 The Third Tribe ドラマー池長一美氏との DUO ユニットの結成し、2019.05.01「Nearly Dusk」(Time Machine Record) を release。2020年秋、初の solo album「BEYOND THE FOREST」をリリース。また、新たに自己のカルテット (小林洋子 pf 多田誠二 as 加藤真一 ds 角田健 ds) を結成し、2020年11月より始動する。



津上研太

1965年8月20日生まれ。学生時代より大友義雄氏 (Sax)、ジョージ大塚氏 (Ds) に師事し、1987年ジョージ大塚 WE THREE、古澤良治郎 パパラッコバンドでプロデビュー。以来、古澤良治郎 (Ds)、山下洋輔 (Pf) 綾戸智絵 (Vo)、中本マリ (Vo)、忌野清志郎 (Vo)、坂田明 (Sax)、上々颯風、ゴンチチ、大友良英 (Gt) 等共演したミュージシャンは多数。現在は 渋谷毅 orchestra、清水くるみバンド、村田陽一 orchestra、市野元彦 Time Flows quartet 等、多岐にわたるグループやセッションで活動中。また2000年夏に旗揚げしたリーダーバンド「BOZO」では作曲・編曲を手がける。津上研太 (Sax)、南博 (P)、水谷浩章 (Bass)、外山明 (Ds) のメンバーによるサウンドは、骨太で、かつエレガントさを兼ね備え、都内を拠点として精力的な活動を行っている。2002年8月21日、BOZO1stアルバム「1st」を Body Electric Records よりリリース。2005年10月にセカンドアルバム「DUENDE」、2007年にサードアルバム「Red Context ~ anthology of live2007」、2009年には4thアルバム「Kenta Tsugami BOZO&phonolite ensemble」を ewe records jazz からリリース。その他、2010年には渋谷毅 (P) とのデュオアルバム「無銭優雅」(carco 0013) をリリースした。